

わかりやすい！ QC工程表と作業手順書の 作成ノウハウ

日時 2025年2月20日(木) 10:00~17:00 (9:30 受付開始) ※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市中区泉2-21-28

講師 副田 武夫 氏
プロセスデザイン研究所 所長

受講料 46,200円(資料含む、消費税込)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- 【1】ゼロベースでQC工程表と作業標準書を作成するスキルに加え、受講後に受講者自らが社内講師となり、作成した作業標準書で指導するノウハウが学べます。
- 【2】作成した作業標準書などの管理・整理方法や外部ストレージの活用により、遠隔地にある工場同士での無料での共有方法などのテクニックが学べます。
- 【3】フローチャート方式やマインドマップ形式など用途ごとのまとめ方も学べます。

プログラム

① 作業標準書作成の基礎知識

- (1) 作業標準書とは？ ～その体系と作成の目的～
- (2) 標準書に含まれる情報の分類 ～作業標準書にはどんな目的でどんな情報が必要か？～
- (3) ビジネス文書の構成・記述の原則 ～わかりやすいビジネス文書を書く上での7つの原則～

② わかりやすいQC工程表・作業手順書を作る

ーQC工程表の作り方ー

- ① QC工程表とは
 - ・ QC工程表の目的と使い方
 - ・ 誰が、いつ、QC工程表を作るのか？
 - ・ QC工程表作成に必要な情報
- ② QC工程表の作り方とそのノウハウ
 - ・ QC工程表作成のプロセス
 - ・ 用途、様式の決定
 - ・ 作成単位の決定(製品別・工程グループ別)
 - ・ 工程概要の記述事項、管理項目・管理基準の決め方
 - ・ 結果系と要因系の管理項目について
 - ・ QC工程表の拡大的発展方法 …etc
- ③ QC工程表フォーマットの紹介
 - ・ どのようなフォーマットがベストか

※ポイント 全工程の見える化が重要！

ー作業手順書の作り方ー

- ① 用途にあわせた作業手順書とは？
 - ・ 作業確認用 ・ 訓練用
 - ・ 問題解決用 ・ 作業改善用 …etc
- ② 事例を参考に作業手順書の表現形式を知る
 - ・ テーブル方式 ・ フローチャート方式
 - ・ スライド方式 ・ マインドマップ形式 …etc
- ③ 形式ごとの作業手順書の作り方とテクニック
 - ・ QC工程表から作業手順書へ
 - ・ まず全体構成から形式を選ぶ
 - ・ フローチャート形式の手順書の作り方
 - ・ パワーポイント形式での作り方
 - ・ 画像を使った目で見てわかる作業手順書とは
 - ・ 動画をうまく使うテクニック …etc

※ポイント 作業の急所となる点に注目！

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

